

村の宝「子ども達」をみんなで育てよう！

小中一貫教育推進だより

No. 6

平成23年3月10日

普代村教育委員会

3つの具体像を決定！ 教育長へ提言し、検討委員会を終了！！

平成23年2月23日 第7回検討委員会（最終）を開催しました。前回決定した子ども像「育ちあい 助けあい 認めあい “愛”がいっぱい普代っ子」をもとに、子どもたちや村民が分かりやすい「具体像」をまとめました。今回も、検討委員の方々の熱心な話し合いになり、3つの具体像を示して下さいました。

教育委員会として、この検討委員会での貴重な提言を小中一貫教育等の教育施策に生かしてまいります。委員の皆様のご長期間にわたる検討に感謝申し上げます。

来年度は、小中学校が中心になり小中一貫教育を進めていきますが、村民、保護者、行政と一緒に学校を支える組織として「小中一貫推進委員会」を新たに設置し、小中一貫教育を共に推進してまいりたいと考えております。

小中一貫教育で「目指す子ども像」

育ちあい 助けあい 認めあい
“愛”がいっぱい普代っ子

目指す「具体像」

育ちあい●夢をもち、進んで学ぶ、元気な子ども
助けあい●思いやりをもち、心をひらき、笑顔であいさつする子ども
認めあい●自信をもち、たがいの良さを知り、共に生きる子ども



♡ ♣ 検討委員の皆様のご感想 (抜粋) ♡ ♣ ◇ ♠

〇回を重ねるごとにいろいろな意見やアイデアがでてきて、楽しみながらできてよかったと思います。その中で作りあげたテーマや理念が普代村の子ども達のために反映されることを願います。一年間おつかれさまでした。ありがとうございました。

〇“なつてほしい15歳の姿”をイメージしながら、話し合いできて良かったと思います。

学力向上が第一目標であり、村全体で学校を、子どもたちを支えていけるような取組が展開されていくことを夢見ます。(全国)日本各地に、世界に翔く普代っ子がたくさん出現することを望みます。

「教育は人をつくる」ということを信じてみんなで頑張っていきたいものです。

1年間本当にありがとうございました。